

アンカー施工に際して、熟練度に関わらず、所定の精度で穿孔することができるドリルビットです。

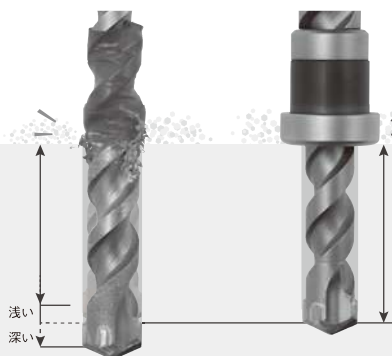
従来品【目印を付け穿孔】

作業者の視点と感覚により穿孔する
必要があり、穿孔長のばらつきの原因に。

マーキング位置の違いや
ズレにより穿孔長がばらつく

穿孔長が浅い場合 ●アンカーの強度低下の原因に。
●取付物の設置ができない。

穿孔長が深い場合 ●打ち込み不足の原因に。
●ねじ部不足の原因に。



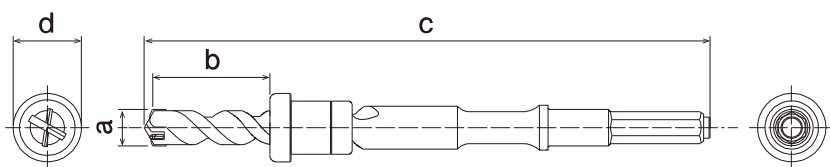
HAWK・ストッパードリル

目視や音、感覚で所定の穿孔長に
達したことを確認でき、掘りすぎも防ぎます。

穿孔長がばらつかず安定

スムーズな施工と、
より信頼性の高いアンカーに。

特許 第7389557号・意匠登録済



詳細ムービーは
こちらから



品 番	刃先径 (mm) a	穿孔長 ※1 (mm) b	全長 (mm) c	ストッパー部 外径(mm) d	シャンク	推奨 ハンマードリル ※2	ホーク・アンカー適応一覧(品番)			
							アンカー ボルト	セーフティ アンカー	タイワイヤー アンカー-Z	スリーブ アンカー
HSD12.5×40SDS ※3	φ12.5	40	260	26	SDS-plus軸	TE 30(HILTI)相当	B860 B865 B870	SKB880	—	—
HSD12.5×45SDS ※3		45					—	SKB885	—	—
HSD14.5×45HEX	φ14.5	45	260	32	六角軸	DH42(HIKOKI)相当	B1070 B1080 B10100 B10120	SKB10100	TWZ1080 TWZS1080 TWZB1085 TWCN1090	—
HSD14.5×45SDS ※3					SDS-plus軸	TE 30(HILTI)相当				
HSD14.5×50HEX		50			六角軸	DH42(HIKOKI)相当	—	SKB10105	—	—
HSD14.5×50SDS ※3					SDS-plus軸	TE 30(HILTI)相当	—	SKB10105	—	—
HSD18.0×57HEX	φ18.0	57	260	32	六角軸	DH42(HIKOKI)相当	B12100	SKB12125	TWZ12100 TWZS12100 TWCN12110	—
HSD18.0×57SDS ※3					SDS-plus軸	TE 30(HILTI)相当				
HSD18.0×72HEX		72			六角軸	DH42(HIKOKI)相当	—	SKB12140	—	—
HSD18.0×72SDS ※3					SDS-plus軸	TE 30(HILTI)相当	—	SKB12140	—	—
HSD22.5×67HEX	φ22.5	67	280	38	六角軸	DH42(HIKOKI)相当	—	—	—	CB12-55
HSD22.5×72HEX		72			SDS-plus軸	TE 30(HILTI)相当	B16125 B16160 B16200	SKB16160	TWZS16130 TWCN16135	—
HSD22.5×72SDS					SDS-plus軸	TE 30(HILTI)相当				
HSD22.5×72MAX ★					SDS-MAX軸	TE 60-AVR(HILTI)相当				

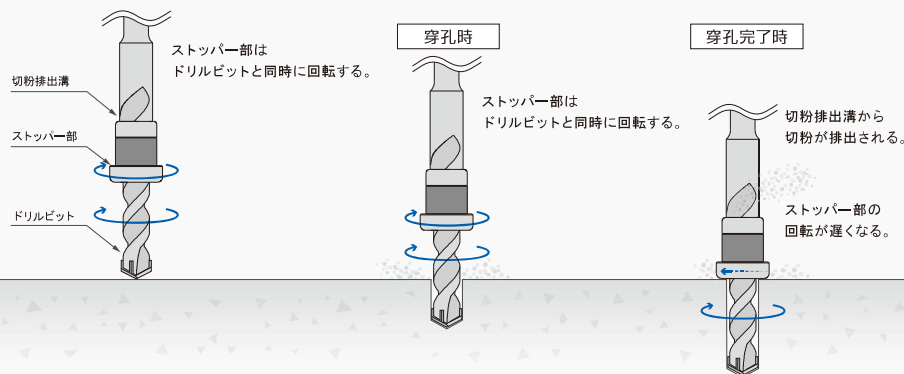
★＝受注生産になります。

※1 実際の穿孔長は、ストッパー機能によって【表示の穿孔長-0mm～+3.0mm(実験値:4点計測の平均値)】の範囲で仕上がります。

※2 記載したハンマードリルにより穿孔精度を確認。大型機で穿孔した場合、実際の穿孔長の範囲は+3.0mmより深くなる可能性があります。

※3 SDS-plus軸の全長260mm製品は、現在の在庫消尽をもって220mmへ変更となります。予めご了承下さい。

施工方法



取扱い注意事項

- 施工面に直角になるよう穿孔して下さい。(穿孔角度5°以下)
- ストッパー部がコンクリート表面に達したら、速やかに穿孔を終了して下さい。
- チップの摩耗や欠け、ストッパー部の脱落等が生じたら、直ちに新しい製品と交換して下さい。
- 穿孔長が深くなる可能性があるため、穿孔時に必要以上に押圧を与えないで下さい。
- 骨材の影響で局所的に穿孔長が深くなる可能性があります。
穿孔長を計測する際は、数ヶ所において計測を行って下さい。
- 湧水のある場所ではストッパー部が正常に機能せず穿孔長が深くなる可能性があります。